

会社	会社名	ヤマハ発動機株式会社		
概要	従業員数	10,377人（2014年12月末）	業種	輸送機器／機械／自動車／精密機器／その他製造

1. ねらい

自立的で創造的な仕事環境を目指して ヤマハ発動機グループでは、従業員と会社の関係を「ビジネスパートナーシップ」、会社が担う役割を「自立した個人に対する魅力づくり」と定義し、相互確認を前提としたキャリアプランの設計を支援するとともに、育児・介護休職制度などのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を確保した職場づくりを目指しています。また、従業員が各自の状況に適した働き方ができるように選択肢の充実に取り組んでおります。

2. 施策内容

① ワーク・ライフ・バランス推進施策

- ・フレックスタイム制度（制度適用職場設定、コアタイム有）
- ・積立休暇（傷病・介護・看護の特別休暇）
- ・事業所内託児所の設置（基本保育時間 7:15～18:00、延長保育時間 18:00～20:00）
- ・配偶者の海外駐在赴任帯同に伴う退職者の再雇用制度
- ・ハラスメントホットラインの設置

② 長時間労働の削減、年次有給休暇取得の促進

- ・定時退社デーの設定（当社休日の前日、給与支給日、賞与支給日）
- ・計画有給休暇取得制度（3日連続の有給休暇取得、30歳以上は5歳毎に5日連続取得）

③ 仕事と育児・子育て両立支援

- ・看護休暇制度（小学校3年生修了までの子供を看護するための休暇を、子供1人の場合は年間5日まで、子供2人以上の場合は年間10日まで取得可能）
- ・育児休職制度（子供の満2歳の誕生日まで休職可能）
- ・勤務の軽減（小学校3年生修了までの子供を養育する従業員に対して、時間外労働の制限や深夜業務免除）
- ・短時間勤務制度（小学校3年生修了までの範囲で1ヶ月以上の期間、2時間の勤務時間短縮が可能）

④ 仕事と介護の両立支援

- ・介護休暇制度（要介護状態にある家族の介護その他の世話をするとき、該当する対象家族が1人の場合は年間5日まで、2人以上の場合は年間10日まで取得可能）
- ・介護休職制度（1年以内で本人が申請する期間で休職が可能）
- ・勤務の軽減（家族を介護する従業員に対して、時間外労働の制限や深夜業務免除）
- ・短時間勤務制度（同一の親族については介護休職期間と通算して2年以内の範囲で1ヶ月以上の期間、2時間の勤務時間短縮が可能）

3. 取組実績・効果

- ・育児休職取得者 2013年取得：女性106人・男性3人、2014年取得：女性83人・男性6人
- ・介護休職取得者 2013年取得：女性1人、2014年取得：女性1人・男性2人
- ・短時間勤務制度利用者 2013年取得：80人、2014年取得：103人（延べ利用者数）
- ・有給休暇 年間平均取得日数 2013年 15.3日、2014年 15.6日